

## 第12回市民と議会の集い みなさまからのご質問・ご意見（1）

2014年1月13日実施

### 報告内容の質問

項目	質問内容	回答
子ども医療費の補助拡大	中学生の通院費自己負担分の2/3を補助するとのことだが、全額補助を行うとどれくらい予算が必要か。	追加で約2500万円必要です。
	なぜ通院費が全額補助にならなかったのか。	扶助費が増え続けている中で、持続可能な仕組みとするために一部負担をお願いする形になりました。
消費税の増税にともなう施設使用料への転嫁 意見交換会での質問・意見	学校給食費は増税分の値上げをしない、とのことだが、質は確保できるのか。	無駄を省く等、努力で増税分をカバーするとのことでした。
各委員会の活動	各委員会で研究・調査などしている事がありますか？	各委員会で、テーマを設定し、年間を通じて調査・研究を行っています。（各委員長から取り組み状況を説明しました。） 総務委員会：市民と行政との情報共有・活用について 文教厚生委員会：幼保小中一貫教育について 建設産業委員会：半田らしい街並みについて ※調査事項については、市議会だよりNo. 178（平成25年8月1日号10ページにも概要を掲載しています。）
巡回バス	切実な願いとして、巡回バスを走らせてほしい。市役所や病院へ行くにも不便。議会としてもこの問題に取り組んでほしい。	過去2年間巡回バスの試行を行った結果と、知多バスが路線維持をしていることから、半田市としては現在は考えていないとのこと。 ですが、私たちも問題視し、ここ5年間で2年間、この問題の調査研究もしています。直ぐには結論は出ませんが、今後も検討は
たき火・野焼き	たき火・野焼きは迷惑という意見があるが、どの位違反者があり、罰則はありますか。	違反者は把握していませんが、罰則は5年以下の懲役もしくは1000万円以下の罰金となります。 ↓ <b>（後日調査事項）</b> 半田市ではたき火・野焼きに罰則はなく、苦情があれば勧告（注意をする）があります（市民と議会の集いでのご回答は異なります）。勧告を行った件数は、平成22年度～24年度の平均で、19.7件です。
	たき火は1か月に1度（日を決めて）O. K. としたら、ごみ減量にもなると思いますが、どうですか。	ごみ減量のためのお考えもよくわかりますが、ダイオキシンの発生など環境への影響もあるので、現状は農家を除いて禁止となっています。

## 第12回市民と議会の集い みなさまからのご質問・ご意見（2）

2014年1月12日実施

道路の計画	本町通りは都市計画道路に指定され、幅が23mに拡張されることになっている。車中心で市民生活が破壊されている。指定を解除できないか。道路に指定された土地の使い勝手が悪く、みんな別の場所に引っ越してしまい、空洞化していく。	問題視しているが、半田市だけの意向では指定を変更できず、なかなか難しいです。名古屋市の事例（指定された土地は固定資産税の減額、建築条件の緩和など）を見ながら、空洞化の現状をいまえながら進んでいきたい。
市民協働のまちづくり	市民協働のまちづくりを進めているが、市として想定する町が十分に描けていない。部外業者に委託して描く例が多い。パブリックコメントもあるけど、意見が出しにくい。もっともっと、計画段階から市民とともに考える場を作ったらどうか。	計画の提案時などに、議会としても市民の意見をどのように確認してきたのか、確認するようにしていますし、より気を配っていきたいと思います。
ゆるキャラのPR	市政懇談会で半田市のゆるキャラのPRに力を入れると報告があったが、半田市の資源は「未来ある子どもたち」だと思います。安易に流行にのるのはどうかと思います。	もちろん、「未来ある子どもたち」も大切ですが少し分けて考えたいです。半田市の状況としては人口減、税収の先行き不透明の中、福祉にお金はかかる。その中で、観光で収入を得ていくためには積極的なPRが必要であり、ゆるキャラ（マスコット）のPRにも力を入れいくことも大切と考えます。